

令和6年度市政モニターへの「ユニバーサルデザインに関するアンケート」 集計結果

【調査目的】 ユニバーサルデザインに関して、日頃感じていることや意見、提言等を伺い、今後の取組の参考とする。

【実施期間】 令和6年12月20日から令和7年1月10日まで

【対象者数】 市政モニター77名

【回答者数】 59名（回答率 76.62%）

ご協力いただき
ありがとうございます！
ございました！



会津若松市UDキャラクター
ゆにばくん

《アンケート結果の見方》

(1) 調査の数値

- ① 調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。
- ② 数値は、小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示しています。そのため、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

(2) 図表の見方

- ① グラフや表の中で、アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- ② 比較分析などの際に調査項目がなかった場合、図表に「－」と表示しています。
- ③ グラフの中で、回答がなかった場合等にスペースの都合上「0.0」の表記を省略している場合があります。

(3) 自由意見について

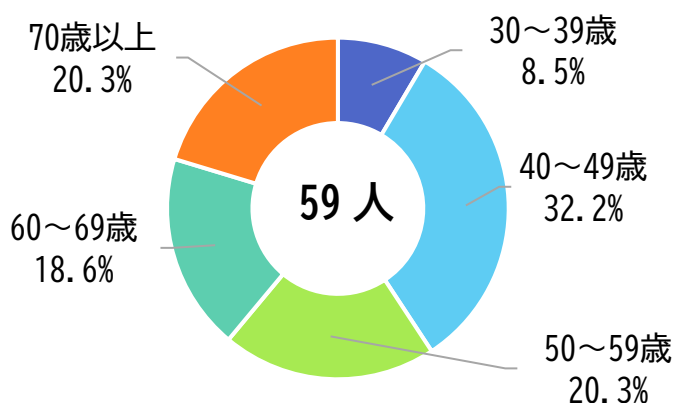
明らかな誤字・脱字等の訂正を除き、原文のまま掲載しています。

【アンケート結果】

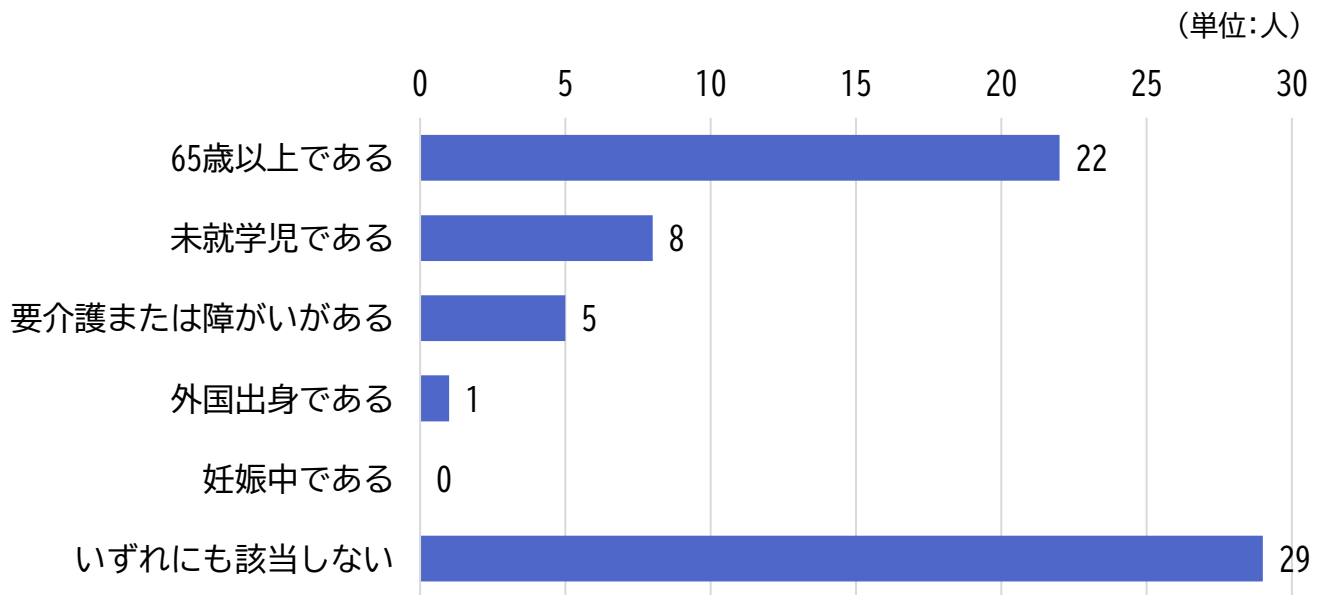
※問1は回答者の氏名を問う設問のため省略

問2：あなたの年齢は次のどれにあたりますか。

項目	人数(人)	割合
18～29 歳	0	－
30～39 歳	5	8.5%
40～49 歳	19	32.2%
50～59 歳	12	20.3%
60～69 歳	11	18.6%
70 歳以上	12	20.3%

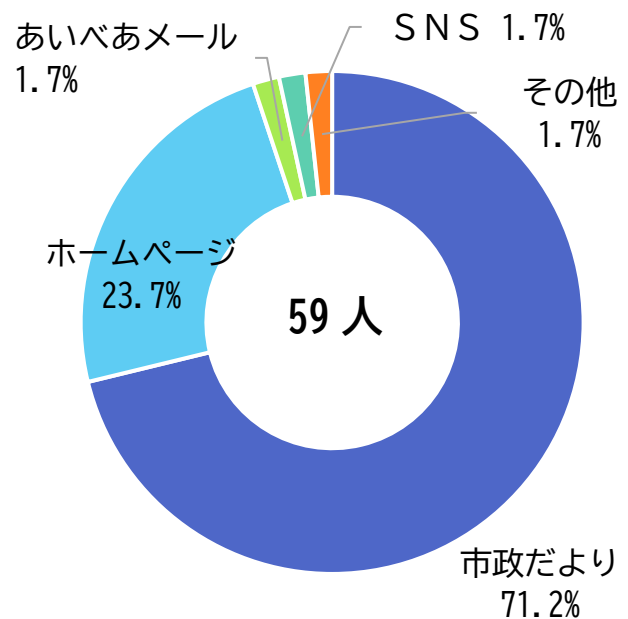


問3：あなた、もしくはあなたと同居する方が次のどれに該当するか教えてください。
 (あてはまるものをすべて選んでください。)



問4：市が発信する情報を収集する方法として最も利用する頻度が多いのは次のどれですか。
 (あてはまるものを1つ選んでください。)

項目	人数(人)	割合
市政だより (同時配付のチラシも含む)	42	71.2%
ホームページ (会津若松プラスも含む)	14	23.7%
あいばあメール	1	1.7%
SNS(フェイスブック、インスタグラムなど)	1	1.7%
FMラジオ	0	-
その他	1	1.7%



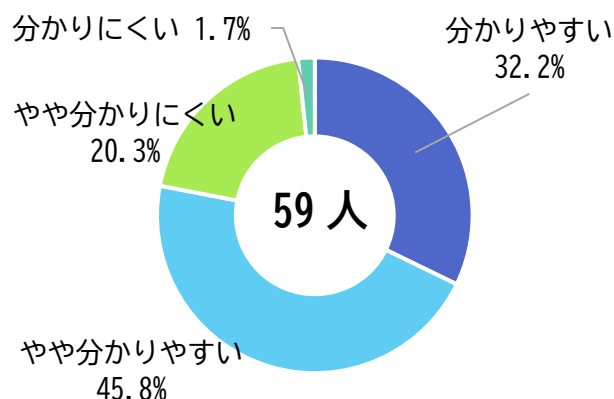
【「その他」の内容】

- ・市政だよりとテレビ

問5：市が発信する情報について、どのような印象を持っていますか。
 （それぞれにあてはまるものを1つ選び、その理由をお書きください。）

①内容の分かりやすさ

項目	人数(人)	割合
分かりやすい	19	32.2%
やや分かりやすい	27	45.8%
やや分かりにくい	12	20.3%
分かりにくい	1	1.7%



◎回答の理由 ※自由記述

【「やや分かりやすい」または「分かりやすい」】

年代	回答
30 代	くらし情報の見方がわかりにくい時があります。
30 代	市政だよりだけで情報を得るので、それで十分なのか解らない。
30 代	写真やカラーが多く見やすいから。
40 代	トップページのリンクが多すぎて煩雑な印象がある
40 代	読んでてわかりにくい時もあるから
40 代	写真付きで見やすい
40 代	欲しい情報はインターネットで検索すれば出てくるが欲しい情報のみとなってしまう。欲しい情報以外も必要な情報を発信する工夫も必要であると感じることから
40 代	知りたい情報をタイムリーに知ることができない。
40 代	文章が読みにくい
40 代	市政だよりは見やすくわかりやすいが、自分が必要な情報を探しにホームページを見ると字の大きさや配色のパターンが多すぎて見やすいとは言えない
40 代	分かりにくいと思ったことがない。
40 代	おおまかなイベント情報については知ることができている。
40 代	問い合わせ先が明確で分かりやすい
40 代	デジタルも便利だが、紙面（市政だより）も見やすい
40 代	広報が読みやすく非常に良いと感じている
40 代	理解できてよい。
40 代	市政だよりに限ってはわかりやすい
50 代	市政だよりとかでわかり易い
50 代	概ね内容は理解できる
50 代	項目ごとに説明があるから
50 代	知りたい情報があつた際に、困った事がない。

年代	回答
50 代	市政だよりですと、市民の殆どが手にしますし家に置いておけて家族で共有も出来ると思います。
50 代	知りたい情報が見つけやすい
50 代	紙面の見やすさ
50 代	市政だより』色別に区別されているなど・・・わかりやすいと思います。必要情報が探しやすいです。
60 代	コンパクトにまとまっているから
60 代	字が細かいかなー
60 代	文字をもう少し大きめにしてほしい
60 代	市政だよりでいろいろな情報が十分伝わるから
60 代	広報やネットで見っていますが内容はわかりやすい。ネットでもっと簡単に見ることが出来るよう工夫も必要
60 代	わかりやすい文章で、簡潔に表現されて入る
60 代	ネット情報は、いろいろな面で便利で使いやすいが、市の HP は充実してきており検索しても目的の所へ行きつくことができる。
60 代	各月に合わせたポイントを特集してくれている。若者向けの特集が多いのが好ましい。(若者に魅力ある会津若松市が理想)
70 歳以上	情報の提示がやや総花的で情報内容を例えば「若年向け、高齢者向け、緊急度など」にカテゴライズするなど読者にとって必要な情報を手早く入手できる様な方策も考えて欲しい。
70 歳以上	市政だよりなどわかりやすく説明しているが、ネットなどでは利用しないのでわからない。
70 歳以上	文章の文字数など
70 歳以上	市政だよりから得る情報なので、読みやすいし、理解しやすい
70 歳以上	市政だよりは、読みやすく編集されている。
70 歳以上	特にありません
70 歳以上	わかり易い文言を使っている。

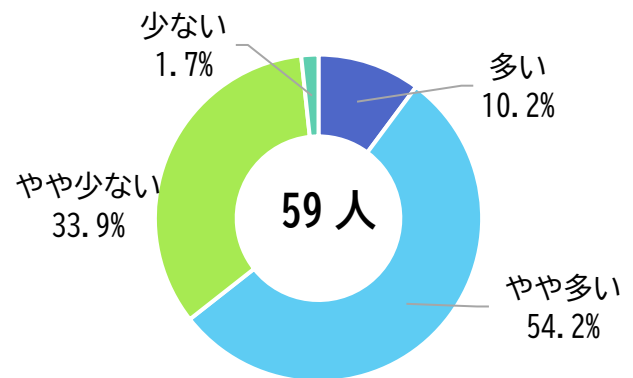
【「やや分りにくい」または「分りにくい」】

年代	回答
30 代	市外に住んでいるため、情報が得にくい。
30 代	月一回なので
40 代	ホームページ上から見たいものを探しにくい
40 代	タイムリーに情報を得られないことが多い
40 代	市政だよりを電子化して欲しい
40 代	詳しく調べないと細かい情報がわからない
50 代	特に特色がない

年代	回答
50 代	文字を大きくして欲しい
50 代	情報を得る手段が不明確
60 代	市のＨＰ内容が分かりにくく、知らないまま過ぎている内容も多いと考えます。
60 代	高齢者が理解しているのか
70 歳以上	内容を伝える重要な物は文字表現を重視したい。
70 歳以上	分かりやすい。いつでも見れる。

②情報発信手段の種類

項目	人数(人)	割合
多い	6	10.2%
やや多い	32	54.2%
やや少ない	20	33.9%
少ない	1	1.7%



◎回答の理由 ※自由記述

【「やや多い」または「多い」】

年代	回答
30 代	あいべあメールなど市独自の発信を行なっている。
30 代	多いぶんには問題ないかなと思います。
30 代	市政だより以外利用できないため。
30 代	ネットでも見れて便利。
40 代	紙面、WEBサイト、メール位でよいと思う。多すぎてもどれで見るか定まらない。
40 代	適正かと思う
40 代	定期的に発信があり良い。
40 代	特になし
40 代	普通だと思います
40 代	いいと思います。
40 代	各世代に充分届いていると思う
40 代	丁度良いです。
40 代	広報誌のページ数なども適切なので丁度良い
50 代	同じことの繰り返し
50 代	多いと思う
50 代	標準

年代	回答
50 代	インターネットなど詳しい人にはなんて事ないことも詳しくない人にとってはなかなか大変な作業
50 代	少ないと感じた事はない。紙ベースの市政だよりも、出来るだけ続けて欲しい？
50 代	色々な手段で情報発信した方が良いと思います。
50 代	普通だと思う
50 代	市政だよりの広告が少し多い
50 代	普通だと思います
60 代	あまり多すぎても興味を示さなくなるから
60 代	十分です。
60 代	ホームページ、あいべあ、テレビのデータメニューでも情報を得られるので。
60 代	これ以上何で発信するのか
60 代	ラジオはほとんど聞かないので、必要ないのでは。車運転（通勤など）時に聞くことはあったがほとんど記憶に残らなかった。
60 代	年代別に合わせている情報発信だと思える。
70 歳以上	適切
70 歳以上	問5①の理由と同じ、情報の提示がやや総花的で情報内容を例えば「若年向け、高齢者向け、緊急度など」にカテゴライズするなど読者にとって必要な情報を手早く入手できる様な方策も考えて欲しい。
70 歳以上	色々な場所で目にしたり、聞いたりする。
70 歳以上	まあまあの情報量だと思って読んでます
70 歳以上	いろいろな方が見るので、発信手段の種類が多いのは良いと思う。
70 歳以上	問4のように多いように思います。
70 歳以上	全ての人が使用しやすくするには、やや多いくらいだと選択の幅が広がるので。

【「やや少ない」または「少ない」】

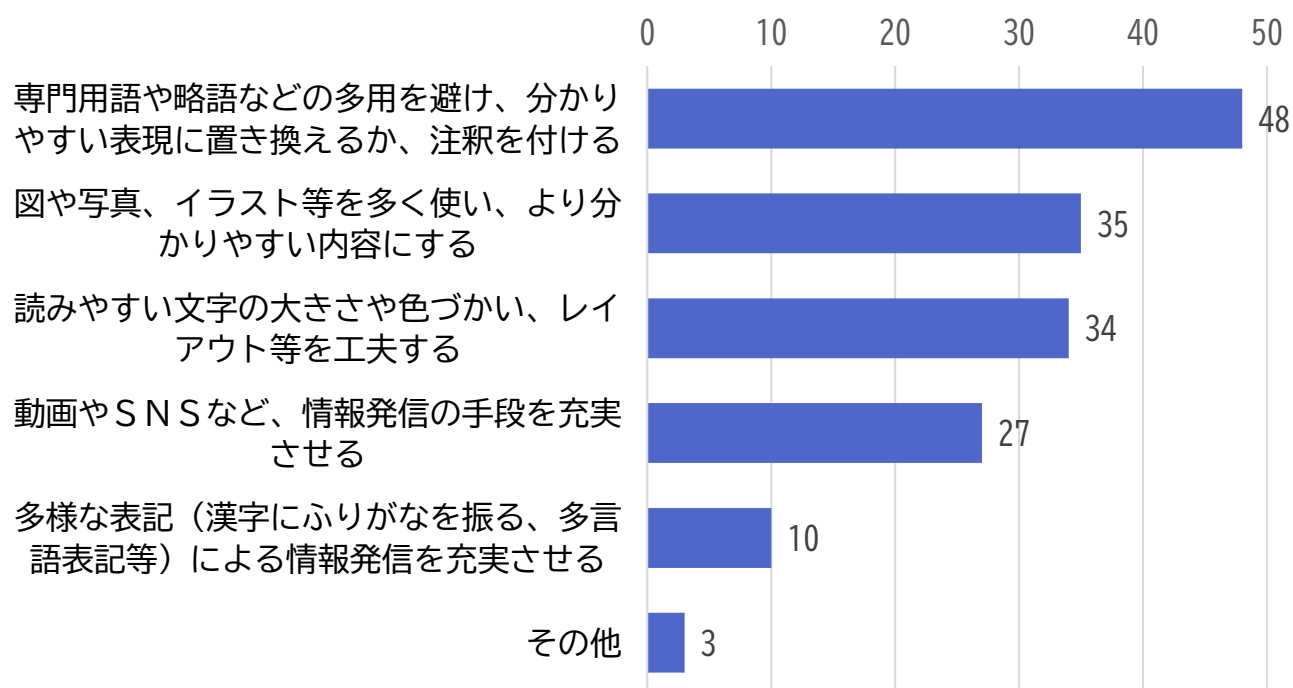
年代	回答
30 代	情報量が少ない
40 代	普段から情報に触れる機会が少ない
40 代	月1回の広報発行のため
40 代	市政だよりを電子化して欲しい
40 代	全て周知するのが難しい。
40 代	若い方は市政だよりを見ているのか？若い方も必然的に見るような工夫が必要
40 代	SNSなどもっと増やす
40 代	例えばごみ問題についてこれだけ提起しても減らないという点では、現状では周知されてないと思われるから。

年代	回答
40 代	市によっては、ひと月に2回市政だよりを発行しているところがある。臨時版など。
40 代	市政だよりしかみないので
50 代	普及していない
50 代	一部の限られた人になっている気がする
60 代	求める人にしか行き着かない。日頃から情報が目に付く環境もあると効果的。街中に電光掲示板のようなパネル、画面があり、常に情報が流れている環境も一考と考えます。
60 代	テレビやラジオでの発信が少ないかも
60 代	パソコンなどの操作に慣れていないため
60 代	新聞広告などでの発信もあっては良いのでは？
70 歳以上	市政だより等がバラ頁なので見づらい、読みづらい。
70 歳以上	情報発信する間隔など

問6：市が発信する情報について、多様な方（※）にとって分かりやすく、伝わりやすいものとするためには、どのような点に配慮してほしいと思いますか。（あてはまるものをすべて選んでください。）

（※）例：高齢者、障がいのある方、外国の方、子ども など

（単位：人）



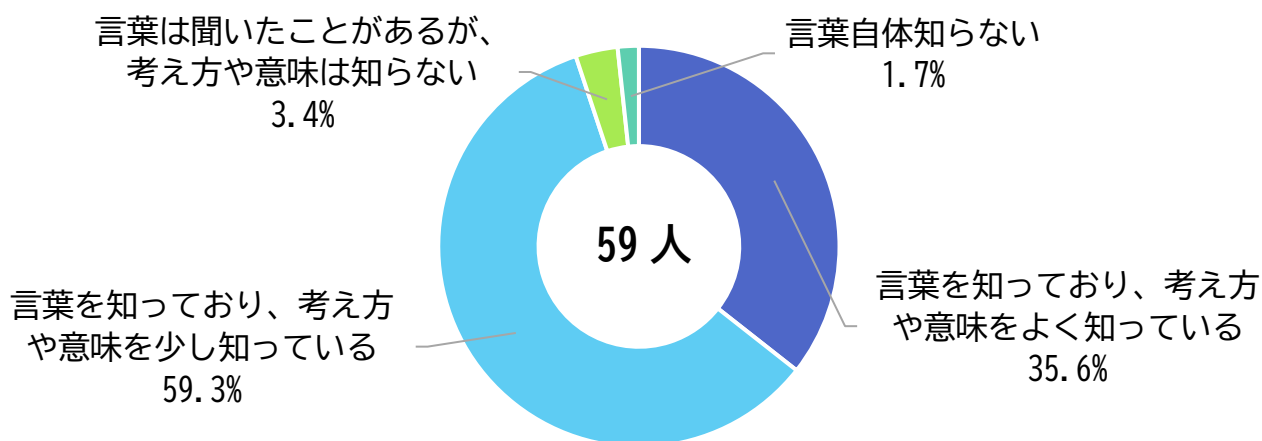
【「その他」の内容】

- ・横文字の省略文字など
- ・時代に合わせる
- ・様々なところで見かけられるようにしてほしい

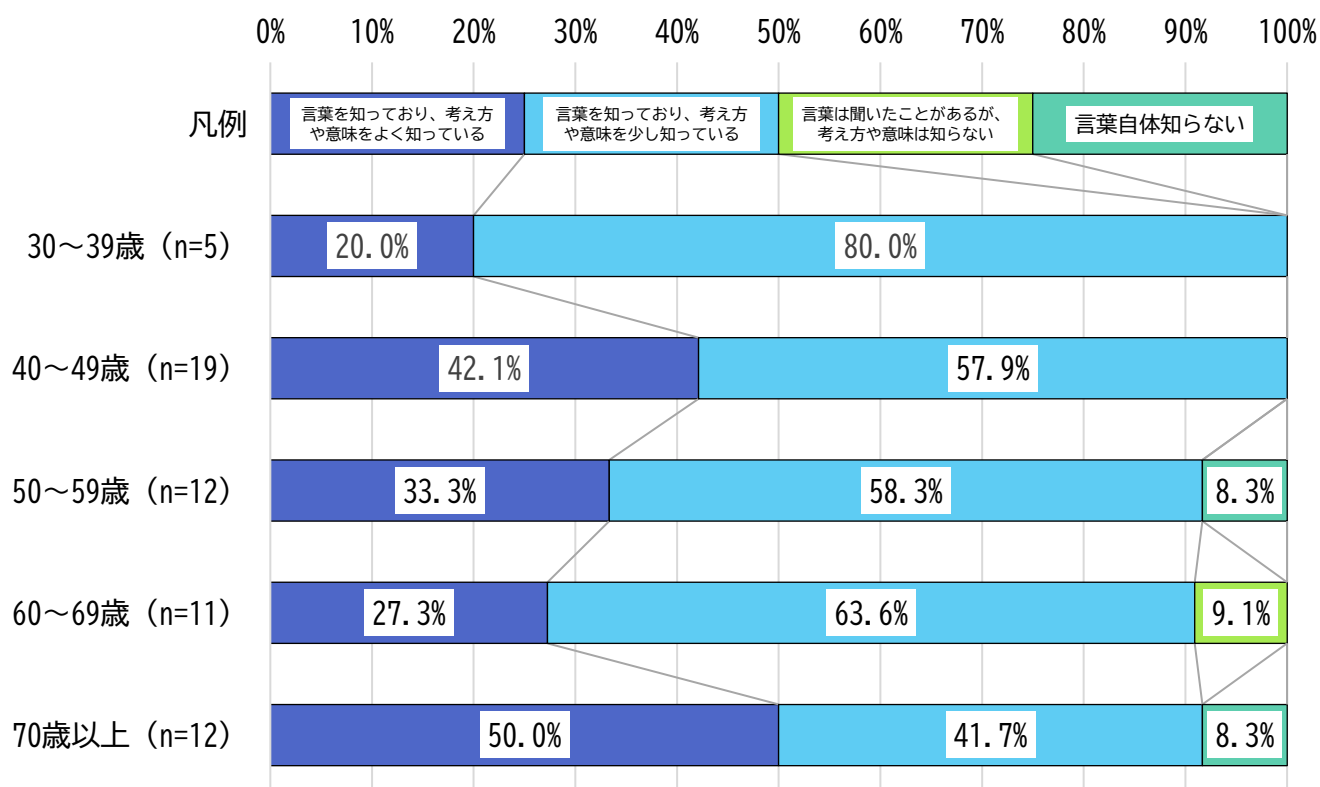
2. ユニバーサルデザインについて伺います

問7：あなたは、ユニバーサルデザインという言葉を知っていますか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
言葉を知っており、考え方や意味をよく知っている	21	35.6%
言葉を知っており、考え方や意味を少し知っている	35	59.3%
言葉は聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない	2	3.4%
言葉自体知らない	1	1.7%



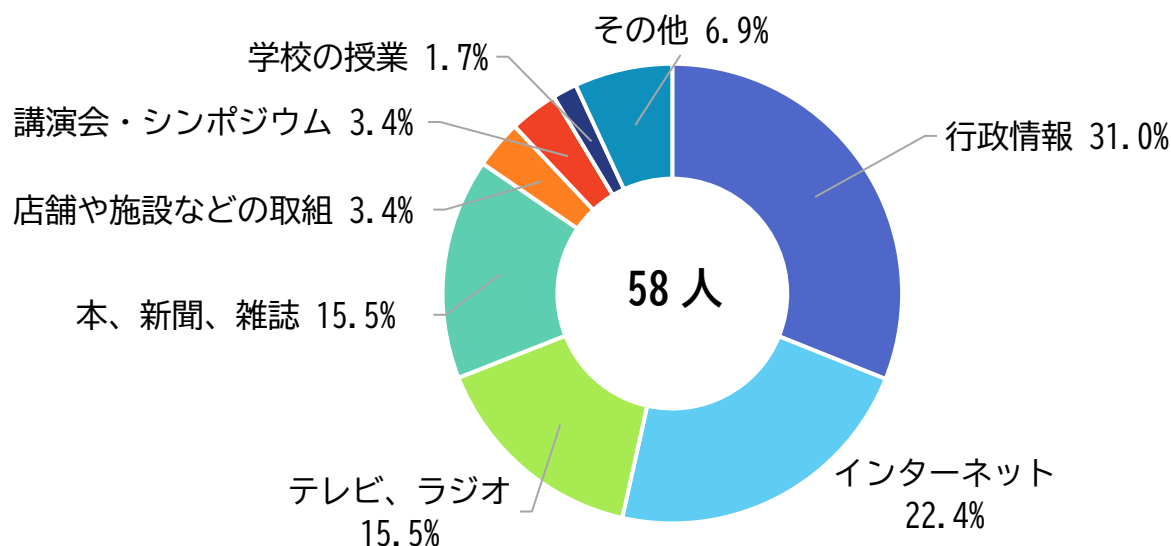
【年代別】



【問7で「言葉を知っており、考え方や意味をよく知っている」「言葉を知っており、考え方や意味を少し知っている」「言葉は聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない」を選んだ方にお伺いします】

問8：「ユニバーサルデザイン」という言葉をどのようにして知りましたか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
行政広報（市政だより、市のホームページなど）	18	31.0%
インターネット	13	22.4%
テレビ、ラジオ	9	15.5%
本、新聞、雑誌	9	15.5%
講演会・シンポジウム	2	3.4%
店舗や施設などの取組	2	3.4%
学校の授業	1	1.7%
その他	4	6.9%
計	58	

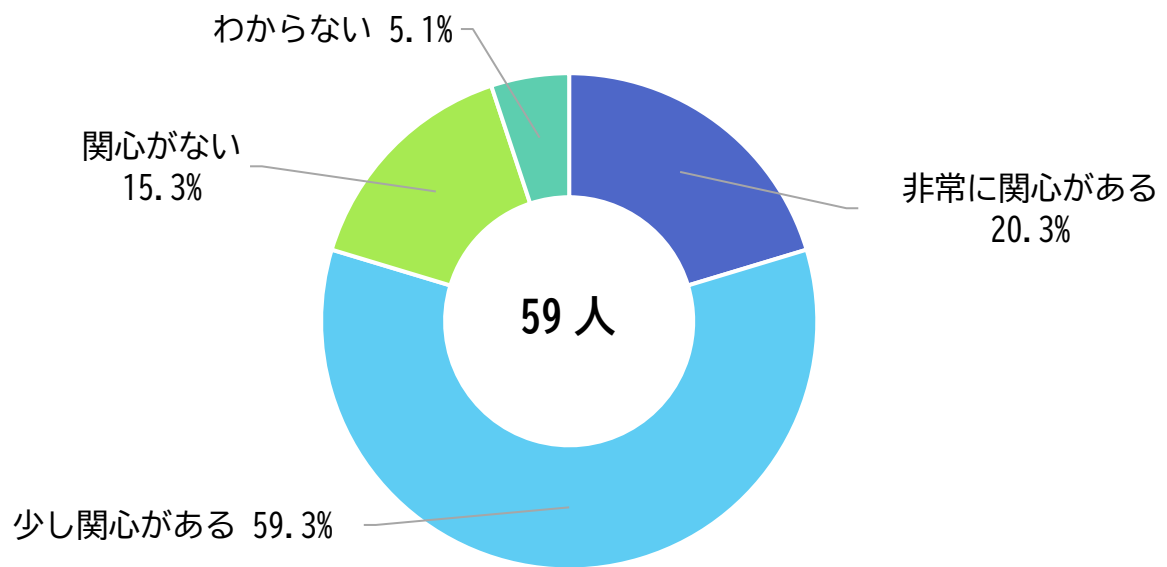


【「その他」の内容】

- ・仕事等で従事していた為
- ・業務上
- ・テレビやラジオ、市政だよりなど。
- ・業務上の講演会を受講

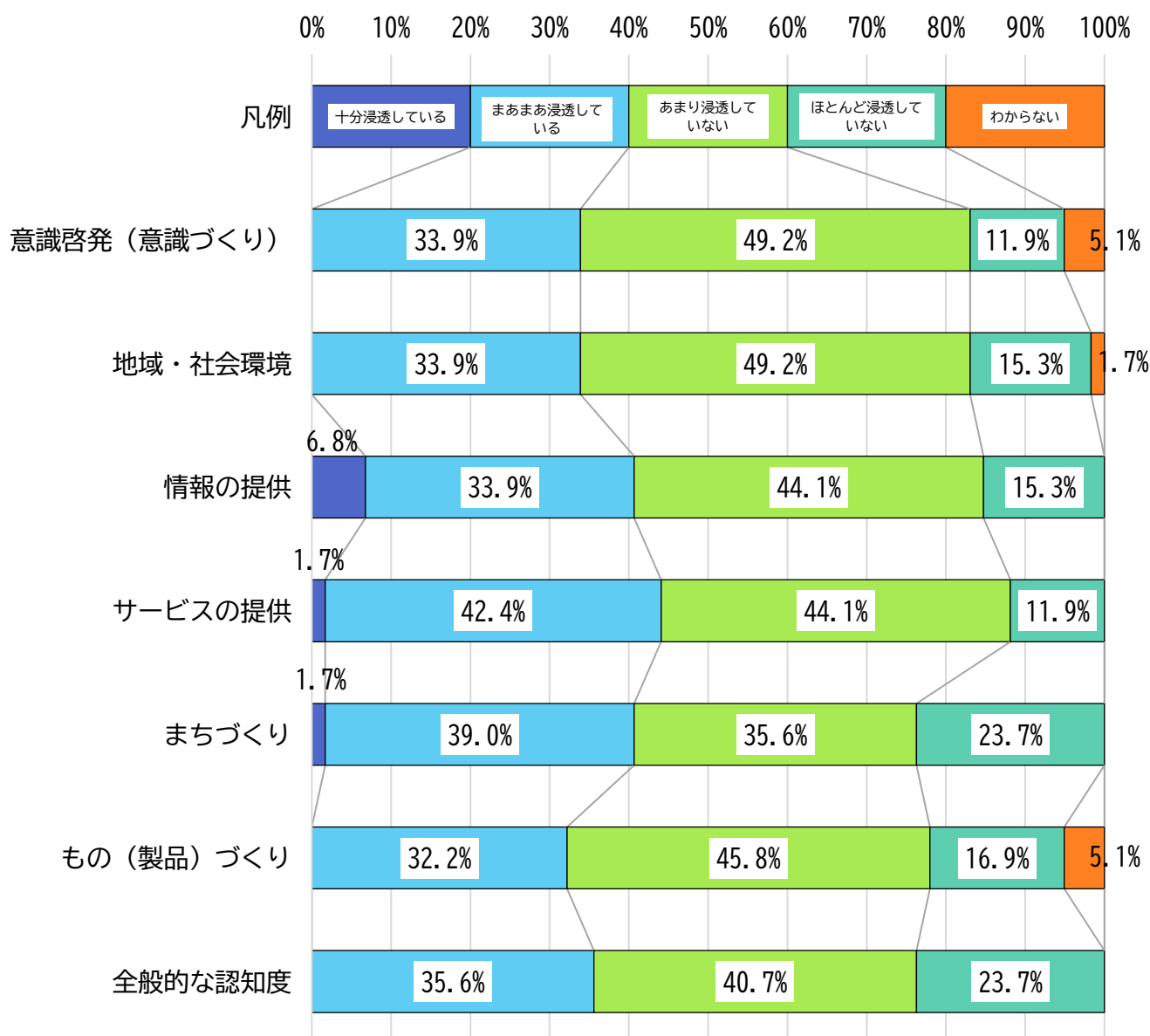
問9：あなたは「ユニバーサルデザイン」に関心がありますか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
非常に関心がある	12	20.3%
少し関心がある	35	59.3%
関心がない	9	15.3%
わからない	3	5.1%



問 10：あなたの日常生活の中で、下にあるそれぞれの分野のユニバーサルデザインやその取組が、どの程度浸透していると思いますか。（それぞれあてはまるものを1つ選んでください。）

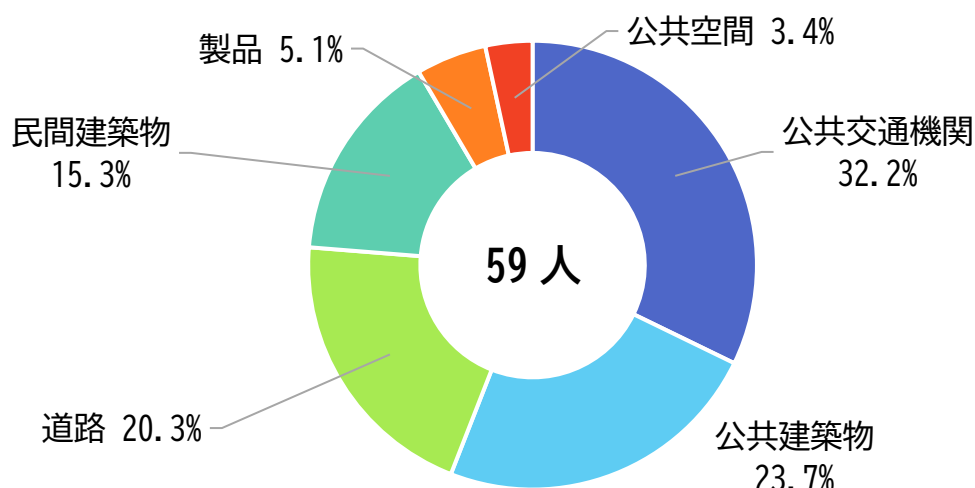
項目	内容
意識啓発（意識づくり）の取組について	思いやりやおもてなしのこころを育む取組、ユニバーサルデザインの必要性や重要性についての啓発など
地域・社会環境について	地域での支え合い、交流の場づくり、防犯・防災などの安全・安心な環境づくり
情報の提供について	様々な手段による情報提供、分かりやすい情報提供、情報収集のしやすさ、情報の利用しやすさ
サービスの提供について	手続きの簡素化、気配りある対応など
まちづくりについて	施設設備、道路、公園、公共交通など
もの（製品）づくりについて	誰もが使いやすい製品の開発、普及など
全般的な認知度について	「ユニバーサルデザイン」という言葉やその意味



問 11：あなたが、ユニバーサルデザインの考え方を特に導入していくことが必要だと考えるものはどれですか。（「ハード面」「ソフト面」それぞれにあてはまるものを1つ選び、その理由をお書きください。）

【ハード面】

項目	人数(人)	割合
公共交通機関（バス、タクシー、鉄道）※車両のほか、附属する施設・設備も含む	19	32.2%
公共建築物（庁舎、公民館・市民センター、市営住宅、学校 等）	14	23.7%
道路（歩道、車道）	12	20.3%
民間建築物（商業施設、商店街、宿泊施設 等）	9	15.3%
製品	3	5.1%
公共空間（公園、広場 等）	2	3.4%



◎具体的に導入が必要と考える理由

【公共交通機関（バス、タクシー、鉄道） ※車両のほか、附属する施設・設備も含む】

年代	回答
30 代	会津若松市は観光客も多く、特にバスは他の都道府県との乗り方、支払い方法が違うため。
30 代	差別化をなくすため。
40 代	バスなどわかりにくい。
40 代	乗りやすくするため。
40 代	上記のハード面の項目の中で地方でもっとも必要なもの考えるから
40 代	生活に必要なようになってくるから
50 代	移動手段は必要不可欠だから
50 代	自家用車がなくても生活できる田舎を目指す
50 代	初めて利用する方もわかるようにしてほしい。特にバスの路線がたくさんあって、迷ってしまう。

年代	回答
50 代	自家用車を使わず 移動できる仕組みの充実を願います。
50 代	道路の整備も遅れていると感じますが、公共交通機関を私自身が良く利用する為、困っている人をよく見かけます。施設の整備、ドライバーの教育等急務と感じます。
60 代	他のどの項目よりも、その場の状況を考えた時に緊急性があると思う。
60 代	一番利用者への影響が大きいと思う
60 代	乗り降りの際の介助や装置の設置（車椅子など）
60 代	建物など改善の余地があります、また、目の不自由な方が選挙に行ってもなんのサポートも無く不自由な思いをしています寝たきりの方、選挙に行けますか？選挙に行きたくても行けない、行っても不自由な思い、不愉快な思いをしないような先進的な取り組みを会津から全国に発信してほしい
60 代	いろいろな人が利用する機会が多いので、必要ではないか。
70 歳以上	外国籍の人が多くなっている。
70 歳以上	利用する機会がないと迷ってしまうときが多いので、ユニバーサルデザインには大いに助けてもらっている。

【公共建築物（庁舎、公民館・市民センター、市営住宅、学校 等）】

年代	回答
30 代	みんなで利用するスペースなので
40 代	見た目の周知も知ってもらう
40 代	多様な方たちが、公共サービスを受けたくても申請方法がわからなくて躊躇してしまい、サービスを受けづらくなっている可能性があるから。
40 代	様々な人が利用するから。
40 代	皆が使う場所だから
40 代	学校なら子どもたちにも知ってもらうため
50 代	市民の税金で作っているのだから
50 代	まずは公共の場から
50 代	市民が使用する場所に必要だと思います。
60 代	未来を担う子供たちの教育に関することに導入することが1番大事だと思う。なので幼稚園、学校を中心に導入してほしい。また企業では新入社員教育にも導入してほしい。
60 代	一番利用するところだから
60 代	民間での新しい建物は導入されているところが多いが、公共施設に関しては古い建築物も多くなかなか浸透していないと思う
70 歳以上	公共建築物から市民を啓発するのが大切。

【道路（歩道、車道）】

年代	回答
30 代	道路が狭く、歩道がない場所も多い。
40 代	人が最も使うものだから
40 代	皆が使うものなので
40 代	会津若松はとにかく道路がひどい。これにつきる。
40 代	市内は一方通行が非常に多く、県外ナンバーの逆走が多々見られる。もっと表示案内が必要。
40 代	街中の歩道がない道路は予算がかかっても整備してほしい
50 代	市内の歩道は段差、タイル亀裂、陥没が多いので改善して欲しい
60 代	道路は段差や歩きにくいところなど、まだ多いと思う。
70 歳以上	特に歩道の平坦性が極めて悪く、高齢者の歩行や自転車の走行に極めて危険
70 歳以上	未整備の交差点が多い
70 歳以上	万人が利用するのでやはり大事だと思います。
70 歳以上	会津は雪国なので、消雪道路を増やして欲しいです。冬が長いので、冬の道路の除雪など、もっと考えてもらいたいです。

【民間建築物（商業施設、商店街、宿泊施設 等）】

年代	回答
40 代	公共施設はできて当たり前。これからは民間施設の充実が図れるといい。
40 代	観光地であるのに会津若松駅から神明通り、大町通りは活気がないのでどうにかしたほうがよいと思う
50 代	不特定多数の人が利用するから。
50 代	公共機関では、ある程度浸透しているのに、商業施設あたりは、実施しているのかがわかりづらい。
60 代	他に比べまだまだ行き届いていない
60 代	不特定多数の方が使用するため
70 歳以上	民間建築物ではユニバーサルデザインがどれなのか分かりにくい。
70 歳以上	公共建築物と比べ、民間(中小)は少し遅れているように感じる。
70 歳以上	公共建築物は導入が進んでいるが、民間施設で多くの人が集まる場所でも導入が進んでいない。

【製品】

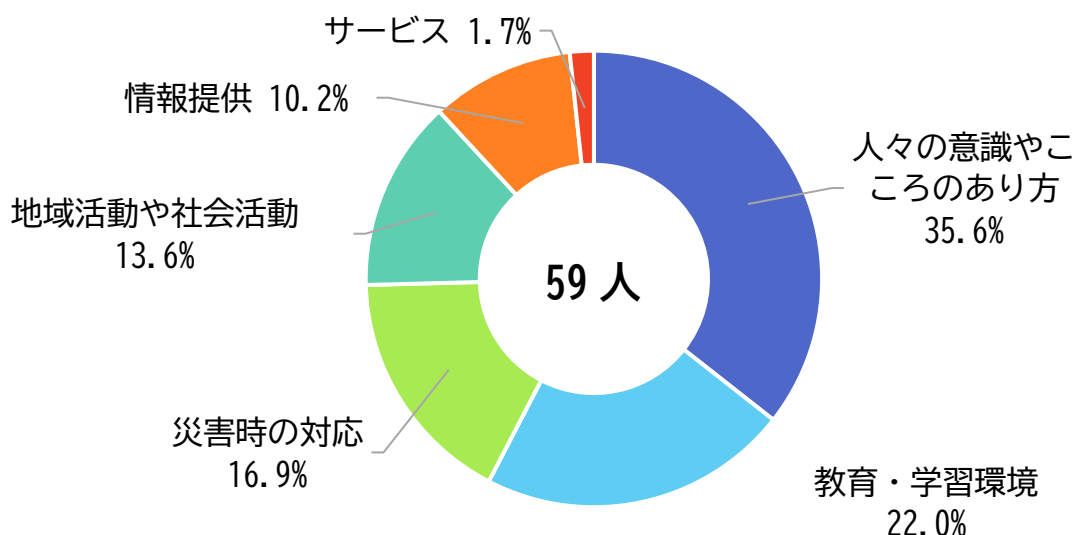
年代	回答
30 代	一番身近。
40 代	日常的に触れる機会が多いものから触れていくべき
40 代	よく使用する身近に使用する製品にあると浸透していきそうな気がします。

【公共空間（公園、広場 等）】

年代	回答
70 歳以上	いろいろな考え方の人々がかかわりを持つものだから。
70 歳以上	観光都市としては街中に公衆トイレがほとんどなく、観光客から質問をされる。街中へのトイレの増設が必要と思います。

【ソフト面】

項目	人数(人)	割合
人々の意識やこころのあり方	21	35.6%
教育・学習環境	13	22.0%
災害時の対応	10	16.9%
地域活動や社会活動（就労を含む）へ参画するための環境	8	13.6%
情報提供（ホームページ、印刷物、案内表示 等）	6	10.2%
サービス	1	1.7%



◎具体的に導入が必要と考える理由

【人々の意識やこころのあり方】

年代	回答
30 代	地域から情報を発信しているが、ユニバーサルデザインへの興味が低いと感じる。
40 代	考え方の根本から浸透させて行く方が良い
40 代	浸透させるのは難しいと思う
40 代	まずそこが基本かと思うので
40 代	意識が大事です。
40 代	あまり知られていないから。
40 代	全てに繋がるから

年代	回答
40 代	ごみの分別ができていないということは、有料化に対する意識であったり大きくは地球環境への意識も低いということ。什の掟のならぬことはならぬ、会津の文化が消えかかっている。
40 代	まず理解が進むことに尽きる
40 代	継続的な取組が必要かと思います。
50 代	人と人とのつながりが重要なので。
50 代	ドライバーの方の配慮の無さを、頻繁に目にします。意識の変革の為どのような対応が必要か考えて欲しいと感じます。
50 代	一人一人の心にユニバーサルデザインの気持ちがあれば行動や環境も変わるのではないかと思います。
60 代	いかなる人でも対応できるように
60 代	これが根っこにないとだめ。
60 代	意識がまるでないように思われる。これからの未来に大事なので、学校教育に大いに取り上げて、浸透していくように進めるべきかと思います。
60 代	人々の意識は高まっていると思うが、まだ浸透しているとは言えない。
60 代	どのような方でも同じ様なサポートを、受けられる環境は様々な方野、意見を吸い上げる必要があります。そのような方々の立場に立って欲しい
70 歳以上	お互いが思いやる心をもって接することが大事だと思う。
70 歳以上	一般的（大人）の人々で心のあり方でユニバーサルデザインがわからない

【教育・学習環境】

年代	回答
30 代	学んでこなかったから。
30 代	多様性の周知が必要だから。
40 代	未来を考えたとき、子供たちに当たり前のこととして認識してもらいたいから。
40 代	学校もですが企業内での教育もいいと思います
40 代	将来のために教育が大事
50 代	教師の教育や人員配置を行い教育環境を良くして欲しい
50 代	知識・知力・知性の確実な習得
50 代	小さい時から関心を持つ事は今後に繋がると思うから
60 代	一番浸透しやすいところだから
60 代	基本を理解しないとまちがったとらえ方になるので
60 代	教育現場での周知は長い目で見れば効果的
70 歳以上	教育の場から行うのが寛容。
70 歳以上	子どもたちの学力向上のために、何かを考えて欲しいです。私には思い付きませんが、お願いします。

【災害時の対応】

年代	回答
30 代	災害が多くなっているの、必要かなと思った。
30 代	災害は起きてからが大変だと思うので
40 代	どうなっているのか知らない
40 代	SDGS いざという時に残り残される方がいないように
40 代	安全対策が一番だから
50 代	災害時の行動指針が調べなくても地震の時、水害の時などどう行動すればいいか。ハザードマップなどネットで調べるのではなく定期的に書面で欲しいです
60 代	少しでも不安を解消のため、誰にでも安全で利用できるため
70 歳以上	多種の災害が頻繁に起きているから。
70 歳以上	災害が発生してからでは遅いので、まずは、対応の教育が必要である。

【地域活動や社会活動(就労を含む)へ参画するための環境】

年代	回答
40 代	人との関係が薄くなっているから
40 代	市民に対するユニバーサルデザインができていないと感じるから
50 代	大切なものなので
50 代	地域の活性化が大切
50 代	企業でも、健全者、障害者にかかわらず、ユニバーサルデザインに関する話が伝わっていないと感じることがある。
70 歳以上	募集開始の広報は早い、途中経過・終了の広報が遅い。
70 歳以上	地域活動や社会活動へ参画する意識が少し低いように思う。

【情報提供（ホームページ、印刷物、案内表示 等）】

年代	回答
40 代	わかりやすくするため
50 代	わかりやすいとは言えないものが多い
60 代	人々の意識を変えていくことも大事だろうが、大変な労力が必要だとおもう。それよりは情報提供がより有効なのではないか。
70 歳以上	多くの市民の意見や希望をアンケートなどで収集し、分析発表して欲しい
70 歳以上	よく目につくから。
70 歳以上	公衆トイレの場所の案内表示やパンフレットへの分かりやすい表示が必要と思います。

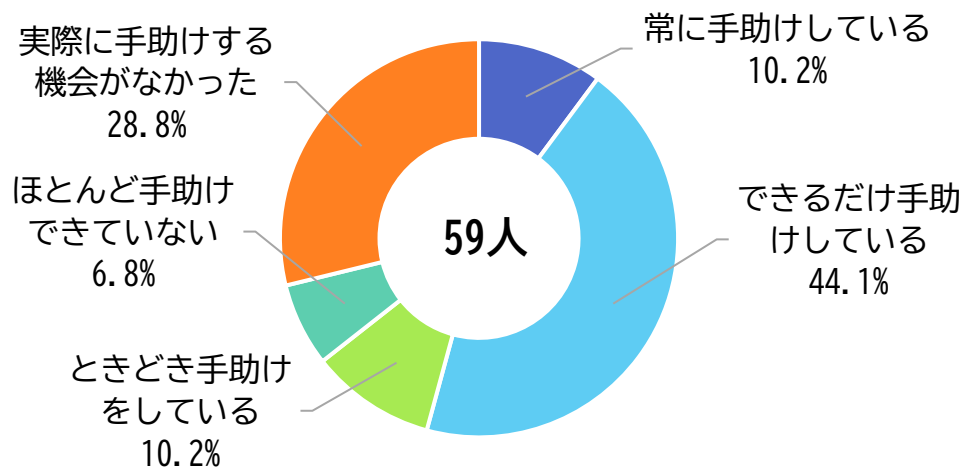
【サービス】

年代	回答
40 代	誰もが平等な支援を受けられるために。

3. こころのユニバーサルデザインについて伺います

問 12: あなたは、車いすの方が段差で進めなくなっていたり、視覚や聴覚に障がいのある方が、迷っていたりした場合、手助けしていますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

項目	人数(人)	割合
常に手助けしている	6	10.2%
できるだけ手助けしている	26	44.1%
ときどき手助けをしている	6	10.2%
ほとんど手助けできていない	4	6.8%
手助けしていない	0	-
実際に手助けする機会がなかった	17	28.8%



【問 12 で「ほとんど手助けできていない」「手助けしていない」を選んだ方にお伺いします】
問 13 : 問 12 への回答の理由を教えてください。(あてはまるものを1つ選んでください。)

項目	人数(人)
専門の人や関係者等に任せた方が良くと思うから	2
対応方法がわからないから	1
その他	1

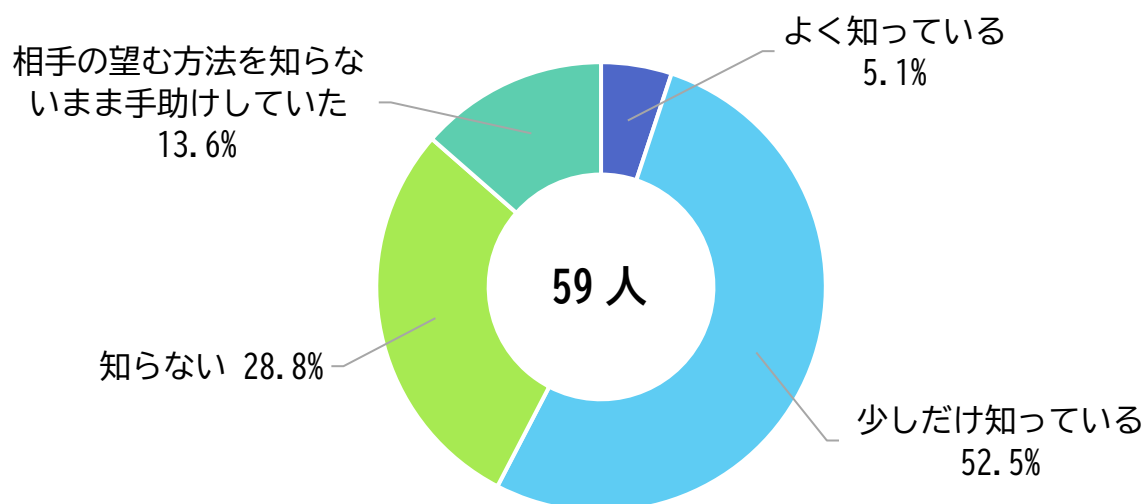
計 4

【「その他」の内容】

- ・そういった場面に出会ったことがない。

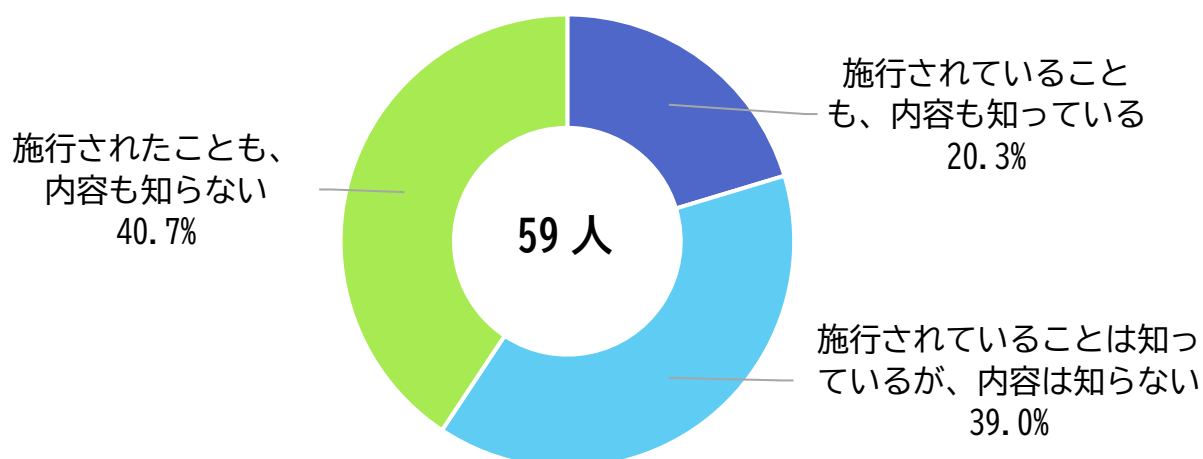
問 14：こうした困っている状況の方への声のかけ方や手助けの仕方を知っていますか。
 (あてはまるものを1つ選んでください。)

項目	人数(人)	割合
よく知っている	3	5.1%
少しだけ知っている	31	52.5%
知らない	17	28.8%
相手の望む方法を知らないまま手助けしていた	8	13.6%



問 15：あなたは、障がいのある方への「合理的配慮」などが求められる「障害者差別解消法」についてご存知ですか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
施行されていることも、内容も知っている	12	20.3%
施行されていることは知っているが、内容は知らない	23	39.0%
施行されたことも、内容も知らない	24	40.7%



【障害者差別解消法とは】

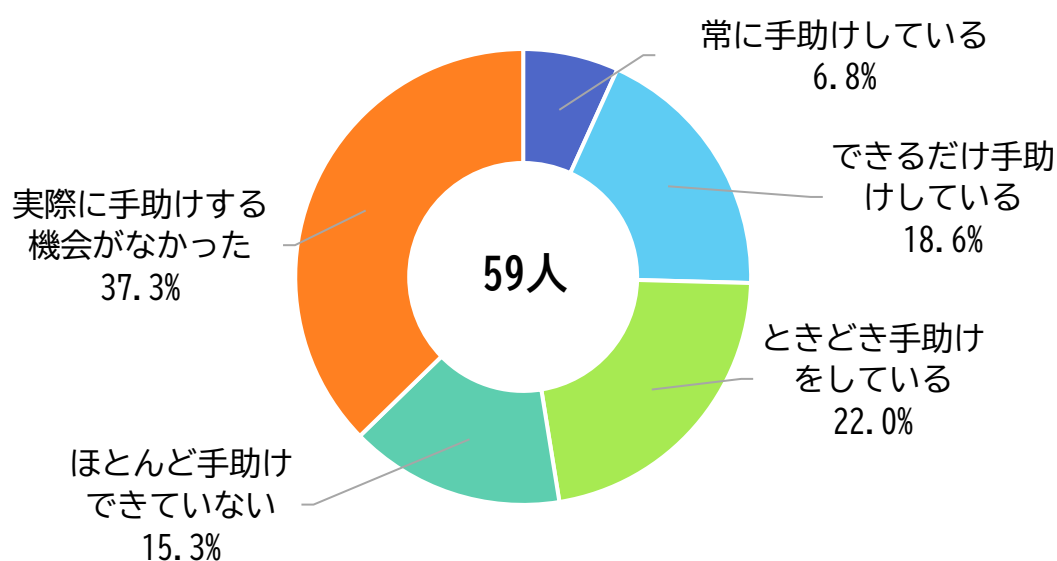
正式名称は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。

すべての人が障がいの有無によって分け隔てられることなく、互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的とした法律で、平成 28 年 4 月 1 日に施行されました。この法律では、障がいを理由とする不当な差別的取扱いの禁止や合理的配慮の提供が求められています。

また、令和 6 年 4 月 1 日から、事業者による障がいのある方への合理的配慮の提供が義務化されました。

問 16：あなたは、外国の方が道や駅などで迷っていたりした場合、声をかけて手助けしていますか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数	割合
常に手助けしている	4	6.8%
できるだけ手助けしている	11	18.6%
ときどき手助けをしている	13	22.0%
ほとんど手助けできていない	9	15.3%
手助けしていない	0	0.0%
実際に手助けする機会がなかった	22	37.3%



【問 16 で「ほとんど手助けできていない」「手助けしていない」を選んだ方にお伺いします】

問 17：問 16 への回答の理由を教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)
外国語が分からないから	6
対応方法がわからないから	2
その他	1
計	9

【「その他」の内容】

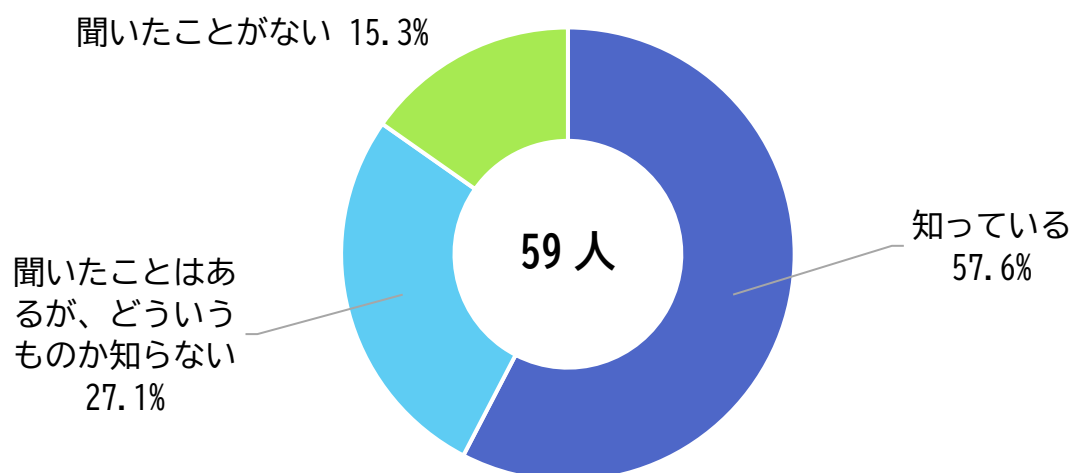
- ・外国人があまりいない

問 18：あなたは、「ヘルプマーク（※）」を知っていますか。
（あてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
知っている	34	57.6%
聞いたことはあるが、どういうものか知らない	16	27.1%
聞いたことがない	9	15.3%



ヘルプマーク

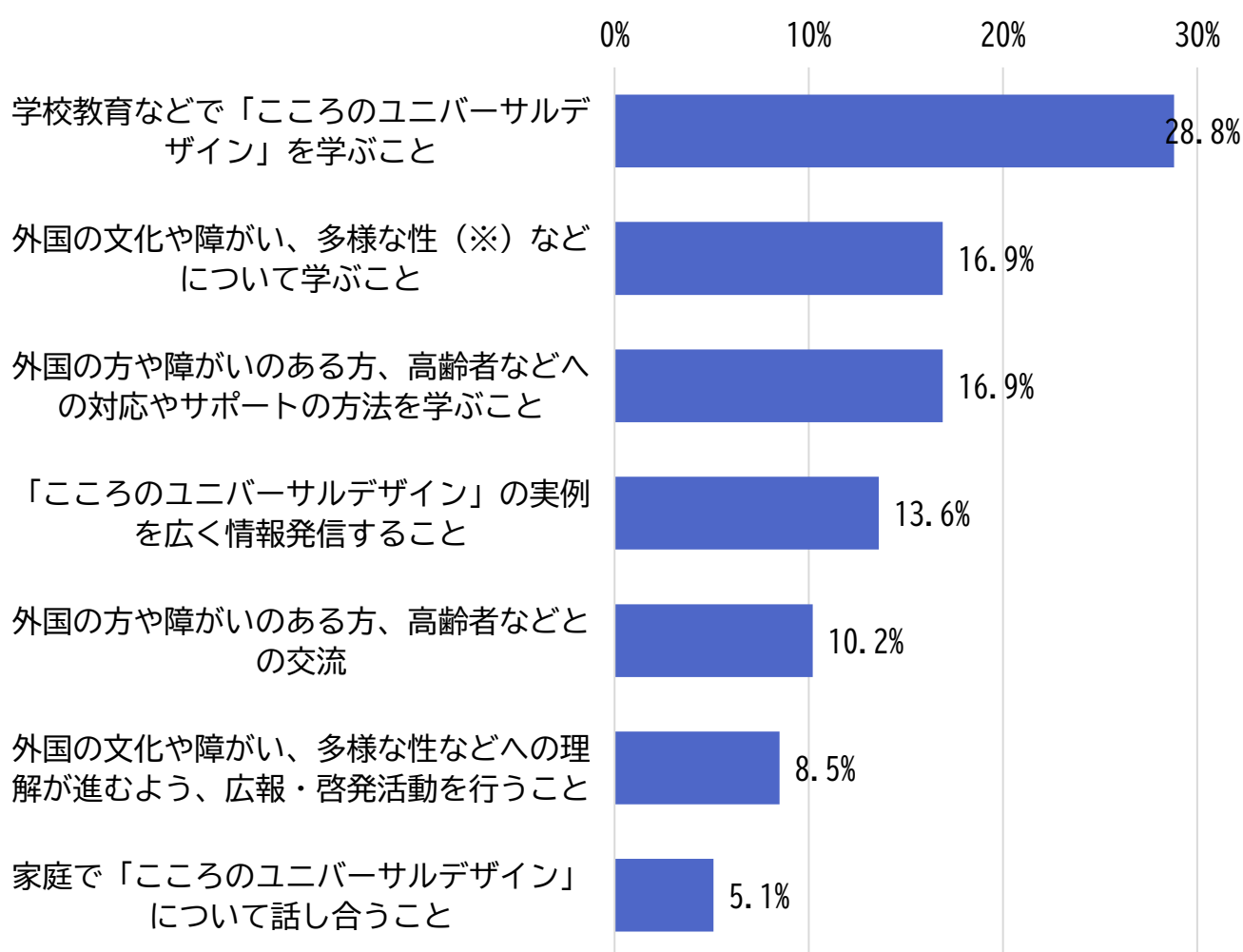


（※）ヘルプマーク：様々な疾患をお持ちの方、妊娠初期の方など、外見からは気づかれないが援助や配慮を必要としている方が身につけることで、周囲に配慮を必要としていることを知らせることができるもの

問 19：「こころのユニバーサルデザイン」の実践のためには、どのような取組が必要だと思いますか。（最もあてはまるものを1つ選んでください。）

項目	人数(人)	割合
学校教育などで「こころのユニバーサルデザイン」を学ぶこと	17	28.8%
外国の文化や障がい、多様な性（※）などについて学ぶこと	10	16.9%
外国の方や障がいのある方、高齢者などへの対応やサポートの方法を学ぶこと	10	16.9%
「こころのユニバーサルデザイン」の実例を広く情報発信すること	8	13.6%
外国の方や障がいのある方、高齢者などとの交流	6	10.2%
外国の文化や障がい、多様な性などへの理解が進むよう、広報・啓発活動を行うこと	5	8.5%
家庭で「こころのユニバーサルデザイン」について話し合うこと	3	5.1%

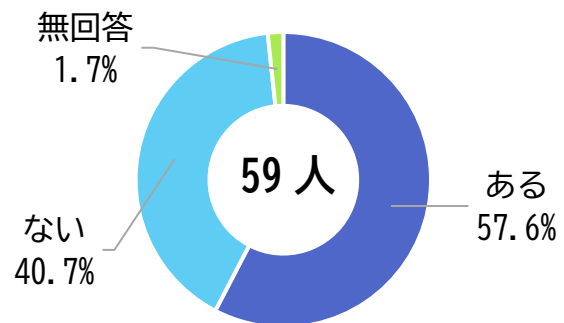
（※）多様な性：からだの性別、性自認や性的指向といった要素の組み合わせで様々な性のあり方が存在する。[性自認]：自身の性別に対する認識、[性的指向]：好きになる対象がいずれかの性に向くか、または向かないかを表す



4. 最後に、ユニバーサルデザイン（「こころのユニバーサルデザイン」を含む）全般について伺います。

問 20：あなたは日常生活で「ユニバーサルデザイン」を取り入れた施設や設備、商品、サービスなどを利用した経験がありますか。（シャンプーボトルの凹凸や駅の多言語表記、サービス等の内容など）

項目	人数(人)	割合
ある	34	57.6%
ない	24	40.7%
無回答	1	1.7%



【問 20 で「ある」を選んだ方にお伺いします】

問 21：特に重要だと思ったもの・利用しやすかったと思うものとその理由を教えてください。

【施設・設備】

年代	回答
30 代	トイレのセンサー付き蛇口
40 代	スーパーの入口等
40 代	誰でもトイレの設置
40 代	センサー付きの蛇口。コロナ禍では、大変。気持ち的にありがたい。
40 代	通路の段差がない施設は特に車椅子が押しやすかった
50 代	日常生活で活用する公共の施設にも取り入れられていた。どんな人にも同じように接する心が素晴らしい。
60 代	大都市圏の文教施設、学校などは使いやすかった。多言語表記、バリアフリー、エレベーターなどすべてが揃っている。
60 代	鶴ヶ城の中の車いすの方も通れる道路。お年寄りや車いすの方もお城を散策できるし、実際に私の母も車いすで桜の花見ができ、喜んでいました。
70 歳以上	公共施設や店などでの多言語表記、段差のない歩道、多機能トイレ。以前と比べ、外国の方や障害者に配慮した施設が多くなってきたと感じる。
70 歳以上	公共施設等でのスロープによる車いす利用者への配慮が大変良かった。
70 歳以上	公共施設等での多目的トイレ等の設置が進んでいるので、利用する人にとっては重要と思われるので良いと思った。

【案内表示】

年代	回答
30 代	場所の表記。誰が見ても分かる。
40 代	トイレの案内表記
50 代	多言語表記
60 代	駅構内などでの表示文字の大きさ、フォントなどの見やすさ。

年代	回答
60 代	駅や公共施設の多言語表記
60 代	公共・民間施設でオスメイトやオムツ台（乳児）のステッカーがトイレ入口についていると一目でわかり、助かった。
70 歳以上	駅や高速道路のサービスエリア等のトイレで利用の仕方を日本語、英語、中国語で表記してあるのを見て。市の公共施設や観光施設にもわかりやすくユニバーサルデザインが使用されるとよいです。
70 歳以上	駅などで、地面に矢印などで行き先を指しているとき。普段利用していないので大変助かる。上方の標示もよいが、地面は助かる。

【製品】

年代	回答
40 代	シャンプーとリンスボトルの手で触った時の違い
40 代	シャンプーボトル凹凸。わかりやすいため。
40 代	持ち上げやすいお椀
50 代	ペットボトル掴み易さ
50 代	自動販売機
60 代	ユニバーサルデザインと記した漆器製品。手にやさしく、持ちやすい。軽い扱いやすい器。
70 歳以上	妻が購入した家庭日用品（ピンチハンガー）が4つのクリップが同時に開けて片手でレバーを握ると洗濯物が多数取り入れられるものがあった。その品物がユニバーサルデザインであることに驚いた。

【その他】

年代	回答
40 代	国保年金課さんではいつも案内担当の方がいるので、海外の方や高齢者の方も利用しやすいと思う。
40 代	知らない場所において、自分が知りたいことを知ることができる。
60 代	意識して見たり使っているわけではないので、どうこう思わなかった。
60 代	視覚、聴覚もそうだが、寝たきりの高齢者が選挙など権利を行使できる環境整備

問 22：その他、本市のユニバーサルデザインの推進に関し、ご意見やご提案などがありましたらお聞かせください。

年代	内容
30 代	今回、ユニバーサルデザインのことを知り、関心を持っていきたいと思った。わかり易く説明がありよかった。
40 代	多様な方たち（特に高齢者）が安心してスムーズに公共サービスを受けられるように、デジタルとアナログをバランスよく組み入れてほしいです。
40 代	もっと進んでいくと良いと思う
40 代	演劇鑑賞を誰でも楽しめる（観劇の機会をもてる）取り組み

年代	内容
40 代	ユニバーサルデザインという名称は知っていても現実的な例を言える人は少ないと思います。例えば市政だより等でも、会津若松における具体的な例を掲載してみると「知ってる！」や「そうなんだ！」に繋がると思います。具体的な例としては、外国人の方がこれがあって助かった、お年寄りの方がこれがあるから利用するなどです。
40 代	ユニバーサルデザインについて、情報を定期的にするとよいと思います。
40 代	ユニバーサルデザインを知ってもらうために、特集やチラシを学校で配布する等したほうが良い。
40 代	観光名所がたくさんあるので、交差点付近にある看板に文字だけでなくお城であったりとか温泉マークがあってもいいのではないかな。
40 代	田舎だからといってこういったことを蔑ろにせず、推進していくことが本市の強みとなると思います。限られた予算でもできることから進めてほしい。
50 代	やっているのかさえわからない
50 代	子ども達も学校でユニバーサルデザインを習ってくるので、大人の意識向上が不可欠だと思います。
50 代	誰もが住みやすいところにしていけたらと思います。
50 代	自分自身が必要でなければ、日頃意識する事ありません。それゆえに、人の意識改革が必要だと感じます。困っている人が、声を上げやすい環境作りなどは、まず実践といきたいものです。
60 代	インバウンドで外国の方々が多く入ってきているので、見てわかりやすい・使用しやすい、特に民間施設へのユニバーサルデザインの取入れに力を入れてほしい。
60 代	まだまだ言葉と内容について広く明確に浸透しているとは言えない。認知活動の継続が必要と考えます。
60 代	英語表記が少なすぎると外国人観光客とかによく聞きます。
60 代	学校教育にもっと浸透させていただきたい。多様化を大事にし「ひとに優しい住みやすい市」の重要性、優しく対応する仕方などを具体的に教えていただきたい。個人的には、観光の会津若松市なので、外国人にも優しく声をかけて交流したいので、具体的な方法を高齢者向けにイラストなどで教えていただきたいです。
60 代	会津若松市が暮らしやすい街になるよう、様々な年代（小学、中学、高校、大学、社会人など）からも話し合う機会があればよいのでは？
60 代	外国の方々が、たくさん観光するのに、色々なところに多言語表記は必要だと思います。もっと多くなればいいと思います。
60 代	トイレ。物かけフックが高いと背伸びしても届かないので、目線にあると助かる。
60 代	外出出来ない方々が少しでも外出出来る方法やアイディアは工夫すれば何通りでもあるはず
60 代	名称からして、この取組が理解されづらいのではないかな。もう少し分かりやすい表現方法はないのか、検討してみてもどうか。
70 歳以上	商品、サービスに出会ったことがない。

年代	内容
70 歳以上	小さいときからの心の育ち方が重要だと思う。学校、家庭での教育（育て方）が大人になってからの行動や考え方に大きく影響を及ぼす。また、地域での人々（大人と子ども）の触れ合う機会が全くない状態で互いの存在を知ることが全くない状態。地域はただ疲れるだけの場所ではないと思う。
70 歳以上	市政だより等にどこの場所・施設にユニバーサルデザインが取り入れてあるかを（具体例）の絵、写真を載せていただきたい。そうすれば、こういうのがユニバーサルデザインなのだと周知できると思います。
70 歳以上	高齢になるにつれて、今まで何でもなかったことや、目にしていたことが少しずつできなくなってくるので、ユニバーサルデザイン推進に期待しています。
70 歳以上	高齢ですが（自分自身）出来る限り意識をもって行動したいです。協力できることがあれば、勇気をもって生きていきたいですし、協力もしたいと思っています。
70 歳以上	社会的な差別をなくしていくためにも、ユニバーサルデザインは大切だと思う。日本人の特徴として、外国の方や障害者の方と接することが不得意な人が多い。共生社会を目指す上で、「心のバリアフリー」をさらに進める必要がある。
70 歳以上	新庁舎におけるきめ細かなユニバーサルデザインの推進をお願いします。
70 歳以上	市政だよりへの掲載を頻繁に実施して多くの市民に推進への協力を呼び掛けること。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。